

会場

応募締め切り

長崎県立大学シーボルト校

2026年9月28日(月)16：00

2026年10月31日(土)

参加無料

セキュリティ・キャンプ2026ミニ（長崎開催）

専門講座

■開催概要

日　　程	2026年10月31日(土) 9:00(受付開始8:40)～16:45
場　　所	長崎県立大学シーボルト校 情報セキュリティ産学共同研究センター 〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1
定　　員	30名 選考あり
参 加 資 格	日本国内に居住する、2027年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒・児童
主　　催	長崎県、一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会
共　　催	長崎県立大学
後　　援	一般社団法人長崎県情報産業協会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
費　　用	無料。ただし会場までの交通費は自己負担でお願いいたします。
ホームページ	https://www.security-camp.or.jp/minicamp/nagasaki2026.html

■プログラム

※講義内容(テーマ、担当講師等)は変更する可能性があります。

10月31日 (土)	
8:40～	受付開始
9:00～9:20 (20分)	『オープニング』『セキュリティ・キャンプ紹介』 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティ
9:20～10:05 (45分)	『サイバー犯罪の現状と職業倫理』 本土 悠紀子 氏　長崎県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 サイバーセキュリティやコンピュータの技術開発に携わる方々には、法律の理解や倫理的な行動が求められます。 本講義では、サイバー関連法やサイバー犯罪の事例を紹介しながら、職業倫理について考えていきます。
10:05～10:15	休憩
10:15～12:45 (150分)	『作って学ぶLinuxコンテナの仕組みとセキュリティ』 川崎 晃太朗 氏　筑波大学 Dockerなどのコンテナ技術は、開発環境、Webサービス運用、クラウド基盤など、現代のソフトウェア開発を支える重要な技術として広く利用されています。一方で、コンテナの中で別のLinux環境が動いているように見える理由や、仮想マシンとは何が異なるのか、どのような仕組みによって隔離や制限が実現されているのかを意識する機会は多くありません。 本講義では、小さなコンテナランタイムを自分の手で作りながら、Linuxコンテナの仕組みを学びます。通常のプロセスを起動するところから始め、Linuxが提供する隔離や制限の仕組みを組み合わせることで、コンテナらしい実行環境がどのように作られていくのかを体験します。 コンテナを単なる便利な道具として使うだけでなく、その裏側にあるLinuxの仕組みを理解することで、コンテナがなぜ軽量に起動できるのか、どのような場面に適しているのか、またセキュリティ上どのような点に注意すべきなのかを考えられるようになることを目指します。
12:45～13:45	昼食休憩
13:45～16:15 (150分)	『型を学び、実践して理解する、クラウドセキュリティ入門』 齋藤 徳秀 氏 現代のシステム開発において、切っても切り離せなくなったパブリッククラウド。多くの企業においてもアプリケーションの基盤として活用されるようになりました。クラウドを用いたシステム開発は、複数の機能に特化した小さなシステムを繋ぎ合わせて大きなシステムを構築するため、認可や設定値、そしてコンテキストが大事になってきます。 現場ではこのような体系的で実践的な知識を求められる一方で、学ぶには現場に出るしかない状況が長く続きました。 この講義ではそのような課題を解決することを目的に、IAMのような権限ベースの認証認可基盤や責任共有モデル、設定値のミス、複数システムを組み合わせたクラウドネイティブなシステムにおけるセキュリティ観点などを体系的に整理し実践的なハンズオン形式での学習機会を提供します。
16:15～16:45 (30分)	『クロージング』アンケート記入等

■参加要項(事前にご確認ください)

※前日に公開講座があります

応募条件	・日本国内居住する、2027年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒・児童 ・2026年10月31日時点で18歳未満の場合、本大会の参加について保護者の同意を得ていること(参加が決定した際に保護者の同意書を提出していただきます) ・演習で使用する下記条件のPCを持参できること - HDDまたはSSDに20GB程度の空き容量があること - USB(TypeA)の空きポートがあること - Wi-Fiに接続可能なこと - VirtualBox、VMware等の簡単な操作が可能で、前出の仮想環境においてLinuxのコマンド操作が可能なこと。 - 参加決定後に指定のソフトウェアをインストールし、起動確認できること(詳細は参加決定後に連絡)。 - 持参するPCからSSH接続が可能であること。 - ターミナル、またはVSCode等のエディタからリモート環境上のファイルを編集できること。 - Linuxの基本的なコマンド操作ができること(例: cd, ls, cat, grep, less, ps, chmod, sudo など)。 - 何らかのプログラミング経験があること。 - DockerまたはPodman等のコンテナ技術を使った経験がある、または参加決定後に基本的な使い方を事前学習できること。 - ブラウザおよびShellが利用可能な環境。 ・今回の「セキュリティ・キャンプ2026ミニ(長崎開催) 専門講座」では、講義の録画、配信が行われる可能性があることをご承知いただけること ・セキュリティまたは、プログラミングに関して、講習を受けられるだけの基礎知識と積極的に取り組む姿勢を持っていること ・別途定める「セキュリティ・キャンプ2026ミニ(長崎開催) 専門講座」実施規定を遵守できること
申込方法	セキュリティ・キャンプ協議会のホームページよりお申し込みください。 https://www.security-camp.or.jp/minicamp/nagasaki2026.html#Id01 ※応募課題があります。 ※申込内容に不備があった場合は、事務局より確認のご連絡をする場合がございます。 ※申込された方には、申込受領のメールが自動送信されます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。
申込締切	9月28日(月)16:00必着(16:00までに到着したものを有効とします)
参加者決定のお知らせ	審査の上、申込みされた方全員に10月2日(金)までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、申込書の記入必要事項及び応募課題の回答内容を審査の上、九州地方の方を優先に選考します。 ・会場までの往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配(費用自己負担)してください。 ・参加が決定された方には、応募条件を満たすことを証明する書類(学生証のコピーや学校が発行する在籍証明書等)、参加誓約書(参加規程を遵守する旨の誓約)、倫理行動宣誓書、その他主催者が必要と定める書類を提出していただきます。 ・主催、マスコミ各社により、写真・動画撮影、取材などが行われることがあります。氏名・学校・顔写真などを含む受講時の様子が広報、啓発の目的で公開される場合がございます。 ・本事業の成果をはかることを目的として、参加後アンケートや定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査を実施させていただきます。参加はアンケート回答必須となるため事前にご了承ください。 ・開催当日において、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合や、下痢の症状、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が数日続いてる場合は、現地での参加を取りやめていただきます。 ・受講およびイベント参加中は、20歳以上であっても、飲酒・喫煙を禁止します。 ・「セキュリティ・キャンプ2026ミニ(長崎開催) 専門講座」に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。

■講師プロフィール



本土 悠紀子(ほんど ゆきこ)

産学官と連携し、県民のサイバーセキュリティ意識の啓発に取り組んでいる。



川崎 晃太朗 (かわさき こうたろう)

筑波大学情報学群情報科学類4年。セキュリティ・キャンプ全国大会2025修了、セキュリティ・キャンプネクスト2026受講生(2026年6月8日時点)。SecHack365 2025では優秀修了生に選出。
CloudNative DaysやJANOGなどのカンファレンスでの登壇経験あり。
Linuxコンテナをネイティブに実行可能なRust製自作OS「Cyrius」の開発に取り組むほか、Kubernetesを始めとするクラウドネイティブ技術に関心があり、日々学習と実践に取り組んでいる。



齋藤 徳秀 (さいとう のりひで)

事業会社でセキュリティエンジニアとして、プロダクトセキュリティを中心にセキュリティ施策の企画・立案・実行に従事。
2021年セキュリティベンダーに新卒入社。セキュリティエンジニアとして、脆弱性診断、コンサルティング、ペネトレーションテストなどの業務に従事。在職中に国内外のカンファレンスに10回超の登壇を実施。

セキュリティ・キャンプ2026ミニ(長崎開催) 専門講座 問合せ窓口
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会事務局
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー 株式会社ラック内
TEL 03-6757-0196 Email info@security-camp.or.jp